

案内

「キリスト教活動のしおり 2011」

各キャンパスとも宗教センター、チャペル、キリスト教概論にてお受け取り下さい。

「聖書とキリスト教文化に親しむ会」参加者募集中です！

聖書を学んでみたい方、キリスト教と他の思想、文学、映画、時事問題等との関わりに興味がある方、どうぞ気軽にご参加ください。お待ちしております。

くわしくは、各キャンパスの宗教センターにお尋ねください。

相模原キャンパス

聖書に親しむ会	塩谷 直也	旧約聖書の世界を巡る	(月)12:30~13:05
	嶋田 順好	聖書味読	(月)12:35~13:05
	伊藤 悟	真理との出会い —ヨハネ福音書を読もう—	(火)12:40~13:05
	高砂 民宣	ルカによる福音書を読む	(火)12:35~13:05
	谷口 裕子	ダビデの生涯をたどる —サムエル記—	(火)12:30~13:05
	大宮 謙	使徒言行録を読む	(木)12:35~13:05
	西谷 幸介	有名な聖書の言葉を覚えよう	(木)12:35~13:05
キリスト教文化に親しむ会	大島 力	児童文学を通して探る心の世界	(火)12:35~13:05 前期のみ
	S. G. Lambacher (社会情報学部准教授)	<i>The Case for Christ</i>	隔週 12:35~13:05 参加者と曜日をご相談します
	D. W. Reedy (理工学部准教授)	A Gathering for Healing —癒しのひと時—	(水)12:30~13:00
	シュエーホルム ポール	サービス・ラーニング	(水)12:35~13:05 後期のみ

青山キャンパス

聖書に親しむ会	大島 力	十戒に学ぶ	(月)12:35~13:05
	西谷 幸介	説教を読んで、キリスト教を理解しよう	(月)12:35~13:05
	塩谷 直也	旧約聖書の世界を巡る	(火)12:35~13:05
	東方 敬信	聖書のメッセージと わたしたちの社会生活	(火)15:00~16:00 参加者と曜日や時間を相談します
	シュエーホルム ポール	English Bible Gathering	(木)12:35~13:05
キリスト教文化に親しむ会	伊藤 悟	キリスト教学校教育を語ろう	(水)12:35~13:05
	西谷 幸介	キリスト教 Q&A の会	(土)20:00~20:45 前期のみ 隔週

メンバーを募集しています。

ゴスペル・クワイア、聖歌隊、ハンドベル・クワイア、青山キリスト教学生会、オルガニスト養成講座に関心のある方は、宗教センター（相模原ウエスレー・チャペル1階、青山間島記念館1階）までおいで下さい。

青山学院大学礼拝週報

2011. 4. 18.
No. 3

受難節第6週

青山学院の歩み [2]

ジョン・ウエスレー (2)
(John Wesley)

青山学院は、米国メソジスト監督教会から派遣された宣教師たちにより設立されました。そのメソジスト教会の祖であるジョン・ウエスレーは、オックスフォード大学出身の知的には優秀な人でした。1736年から約2年間、米国ジョージア州に牧師として滞在しましたが伝道に失敗し、すこすくと英国に帰りました。しかし1738年5月24日の夜、小さな祈禱会に出席した彼は、そこで突然「キリストを信じる信仰によって、…変化が起こった」と日記に記します。この瞬間を彼は「私の心が不思議に熱くなるのを感じた。」と告白しています。つまり知的認識だけでなく、「心」が全面的に新しくされたのです。「私の心」とは魂の状況と理解できます。その後、ウエスレーはキングスウッドに造った学校で、魂の状況を大切にする礼拝に全学生が出席するよう徹底させました。知性と信仰は、互いに補いながら人間を成長させるものです。また18世紀英語で「心」は、意欲を表す「ガッツ」も意味すると言われています。



今年度の主題聖句

夜は更け、日は近づいた。だから、闇の行いを

脱ぎ捨てて光の武具を身に着けましょう。

(ローマの信徒への手紙 第13章12節)